

YOUNG FEMINIST MANIFESTO

変化を目指す大胆で変革をもたらすビジョン

Generation Equality Forum(GEF)プロセスは、ジェンダー平等と交差的正義に向けた動きを加速するという野心的なビジョンと目的を掲げています。GEF は、その野心的な目標を達成するために、若者が果たす重要な役割を明確に認識しています。これまで UN Women は、若者のリーダーシップを支援する意志を示してきました。ユース・タスクフォースを設立し、ローカル、リージョナル、グローバルレベルでの若者の参加を促進するために 300 人のナショナル・ジェンダー・ユース・アクティビストを募集し、また 6 つのアクション・コアリション(AC)のそれぞれに若者主導の組織のための枠組みを設置しました。しかし、若者の活動家は、期待や自分たちの大胆なビジョンを下回る実施状況に不満を抱いています。

私たちのビジョンと理念

Generation Equality Forum と Action Coalitions に対する私たちのビジョンは以下の通りです。

- 世界中でジェンダー平等と交差的正義を達成するための鍵となるドライバー、アクセラレーターとなること。
- 共同のリーダーシップ、共同のオーナーシップ(権限)、共同的創造を中心とした大胆で変革的な空間を提供する模範となることで、将来の多国間、複数のステークホルダー、多世代が協働するプロセスにインスピレーションを与えること。
- 若者の変革する力を活用するためのベストプラクティスの一例となるよう、プロセスのあらゆる部分を共同でリードし、形にしていこう。

そのためには、以下の理念を中心に据える必要があります。

- 凝り固まった年齢主義的な信念や慣習を打ち破る手段としての、**ヤング・フェミニスト・リーダーシップ**。フェミニストのリーダーとして、私たちは自分の力をよりインクルーシブに積極的に使う責任があり、そのプロセスに参加する他の人々にもそうすることを要求します。
- Generation Equality のプロセス全体を通して、様々な意思決定機関において、多様なアクター間の**共同のオーナーシップ**が確保されるべきです。
- **実質的な参加**が不可欠であり、形だけのトークンとしての参加は認められません。若者の役割には、意思決定、リーダーシップ、戦略立案、共同のオーナーシップなどが含まれます。
- **変革をもたらすデザインとリーダーシップ**は、持続可能な変化のためのリーダーシップであり、不平等の根本原因に対処し、権力に挑戦して転換し、不平等と抑圧のシステムを総合的に解体します。
- **共同的創造**は、若者の集合的な知識を活用することを助け、力を与えることになり、またトップダウンの考え方を弱め、オーナーシップへのアプローチを変えるものです。
- **インターセクショナルリティ**は、複数の抑圧の軸が交差する生きた経験の多面性に光を当てる

ものです。インターセクショナルなアプローチは、権力の力関係と不平等のシステムを認識し、それらに対抗するために有意義で意図的な作用をもたらします。

- **アカウンタビリティ**。私たちは、若者の代表として、若者の仲間や若者が率いる組織に対して透明性を保ち、説明責任を果たすという責任を非常に重く受け止めています。また、他のアクターやリーダーに対しても、Generation Equality の使命と原則に対するアカウンタビリティを果たすよう努めます。

若者が直面する課題

これまで GEF や AC において、若い活動家たちは、以下のような多くの課題に直面し、不満を募らせてきました。

- 不平等な力関係
- 若者の役割に関する明瞭性の欠如
- トップダウンの方法論とタイムライン
- 不明瞭な意思決定プロセスと若者の意見に対する軽視
- 若者の活動家を支援するためのリソースの不足
- 交差的なアプローチの欠如
- 不十分な通訳・翻訳
- 若者の構成団体との間の断絶
- バーンアウトとやる気の低下

こうした複数の課題の結果、若いフェミニストたちは、こうした場に参加することはもちろん、共同でリードすることも共同でオーナーシップを持つことも非常に困難になっています。このことは、GEF への 18 歳以下の少女の参加にも関係しています。少女たちは、少女特有のニーズや関心事について十分に考慮されることなく、「若者」と一緒にグループ化されており、そのため少女たちの共同のリーダーシップや共同のオーナーシップが失われています。変化の担い手ではなく、トークンとされているように感じられるため、若者は、このようなプロセスに関与し続ける目的について疑問を感じています。

提言事項

力の不平等を転換し、挑戦し、変革するための提言

重要な提言の一つとしては、GEF と AC のガバナンス構造とプロセス全体に権力分析を取り入れることです。それに続いて、権力の不均衡に対抗し、より平等で公平な権力の分配と共有につながる効果的な具体的方策を講じるべきです。

共同のリーダーシップと共同のオーナーシップへの提言

単なる多様性ではなく、変革をもたらす存在になるためには、単なる若者の参加やエンゲージメントから、若者のリーダーシップや共同のオーナーシップへと移行する必要があるため、そのためには、

若者に真の力を与える必要があります。私たちの意見や提案、優先事項が真剣に検討され、GEのプロセスに組み込まれることが不可欠です。若者がトークンとして扱われたり、意味のある形で参加できていないプロセスを正当化するために利用することは決してあってはなりません。ACのリーダー、特にユースのリーダーと協力して、ACのプロセスや方法論を修正・改善し、共創的なものにしていくことが不可欠です。

アカウントビリティへの提言

若者が決定に異議を唱えることができるように、明確な手順を設定する必要があります。私たちの活動が今後の新しい政策の一部となるように、完全な情報開示や意思決定手順の策定が行われるべきです。意思決定やACの実施に若者が参加することを不動のものにする、詳細で簡潔な計画や憲章が必要です。

実質的かつ意味のある参加のための提言

若いアクティビストは、GEFプロセスにおける私たちの役割と、議長であるUN Womenの役割を含めた他の人々の役割に関して、透明性と明確性をもって示されるべきです。会議では、参加者が意味のある関係と信頼を築くことができるような、すべてのステークホルダーの間の生成的な対話とオープンな会話に焦点を当てるべきでしょう。締め切りやタイムライン、アジェンダ、連絡事項は、一方的にではなく、若者と協議して設定する必要があります。また若者は、ACに直属する、独立した少女の諮問機関(Adolescent Girl Advisory Body)を設立することを強く求めます。さらに、暴力や搾取、バーンアウト、トークン化されることなど、若者の参加やリーダーシップにおける悪影響のリスクを最小限に抑えるために、セーフガーディングのメカニズムを開発し、実施することが不可欠です。

資金調達とリソースに関する提言

若い活動家、特に18歳未満の少女や、活動を行う上で障壁に直面しているその他の若者の中核的な運営費を支えるために、十分な予算を割り当てることが不可欠です。若者の活動家の時間や専門知識、そして貢献も十分認識され、それに対して報酬が与えられなければなりません。ユースのアクティビスト・グループのニーズに応えることのできる、コアとなるフレキシブルな資金があることが重要です。Generation EqualityやAction Coalitionsを通じて若者の運動やリーダーシップを強化するための資金は、主に若者主導の組織や若者が運営する組織、特に地域やコミュニティレベルで活動している組織を対象とすることが不可欠です。ACのユースのリーダーに対しても、他のリーダーと同じレベルで活動できるように、十分な資金が提供される必要があります。

能力強化のための提言

GEFのすべてのアクターは、共創・共学できる場から大きな利益を得ることができるでしょう。若者だけを受益者として、能力強化の対象とするべきではなく、若者をパートナーと見なし、すべての

アクターに学ぶスペースが必要だと考えています。AC のリーダーをはじめ、GEF のプロセスで重要な役割を果たす人々は、フェミニストのリーダーシップや変革をもたらすリテラシーとシステム思考 (transformational literacy and systems thinking)、インターセクショナルリティ、権力、GEF 内でのそれぞれの活動や関係性、相互作用に対する脱植民地化的なアプローチに関する研修や能力強化ワークショップに参加することが重要です。Generation Equality プロセスでは、能力強化を可能にする創造的なツールや方法論を活用する必要があります。

Action Coalitions に対する提言

AC の全体的なプロセスのデザインとワークショップ、そして下案作成の方法論的アプローチを見直し、改善する必要があります。そのためには、変革を促すようなデザインと、インターセクショナルかつフェミニスト的なリーダーシップのアプローチが必要です。変革のプロセスには、個人的、関係的、制度的、組織的、社会的変革の要素が含まれます。これまでのプロセスは急速で、デザインや方法論の背景にある考え方は明確でなく、また包括的で共創的な空間にはなっていませんでした。真に共同的創造を可能にする新しい方法論を模索する必要があります。また、ユースリーダーに十分な資金を提供し、AC に直属する少女の諮問機関 (Adolescent Girl Advisory Body) を設立する必要があります。

メキシコとフランスでのフォーラムへの提言

メキシコとフランスでの Generation Equality フォーラムでは、勇敢で変化に富んだ空間を作り出すことの重要性が指摘されています。つまり、プログラムには、個人の変容、学び、能力開発、自己反省のためのスペース、創造性と想像力のためのスペース、関係性の変容、共同的創造、共同的学习、他者とのつながりの構築のためのスペースが含まれるべきだということです。それにより、メキシコフォーラムは、共同的創造のための基盤を構築し、GEF と AC の変革を目指す力を強化するための良い機会となり得るでしょう。

行動の呼びかけ

私たちは、GEF のプロセスに関わるすべての関係者に、同盟 (アライシップ) と連帯の精神でこの呼びかけに応えていただき、このマニフェストの提言を実現するために努力していただきたいと思えます。そうすれば、若者が真に Generation Equality プロセスの主導権を握ることができるでしょう。